

武田社ワクチン（ノバボックス）の有効期限について

（令和5年12月4日付け厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課事務連絡 別添 2）

ワクチンの有効期間は、当該ワクチンを製造・販売する企業において収集された、一定期間保存した後の品質に関するデータに基づき、薬事上の手続きを経て、設定されます。このため、一度有効期間を設定した後であっても、新たなデータに基づく薬事上の手続きを経ることにより、有効期間が延長されることがあります。

武田社ワクチン（ノバボックス）については、令和5年（2023年）6月20日に9か月から12か月へ、10月16日に12か月から14か月へと延長されました。

他方、下記に掲げるロットNoのバイアルは、有効期間が9か月であるという前提で有効期限が印字されています。

これらのワクチンについては、ワクチンの有効活用の観点から、下記の「接種に活用して差し支えない期限」まで使用することが可能です。

【有効期間14か月のロット一覧】		（令和5年12月4日時点）
ロットNo	印字されている有効期限 （有効期間9か月を前提）	接種に活用して 差し支えない期限 （有効期間14か月を前提）
NP009	2023/7/25	2023/12/25

※有効期限の取扱いの情報については、以下の厚生労働省HPにも掲載することとしていますので、ご参照ください。

厚生労働省HP「新型コロナワクチンの有効期限の取扱いについて」
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_kigen.html

（二次元コード）

